

令和6年度事業報告

令和6年度は以下の行動計画に基づき事業を行った。

本協議会（略：福経協）設立趣旨に則り、福祉人材養成と大学教育を巡るさまざまな課題に会員校が連携・協力して取り組みをすすめるとともに、福祉系大学に寄せられる期待と社会的要請に応えていく。

1. 福祉人材養成の充実と福祉のイメージ回復に向けた取り組み

- 1) 厳しい学生募集環境や、福祉人材の育成・確保に関する課題、社会福祉士の職域拡大と地位向上の課題、福祉系大学が抱える諸課題等の解決に向けて、引き続き取り組みを進める。特に、福祉職の存在価値や魅力等の発信については、コロナ禍で後退した福祉のイメージ回復に寄与する取り組みを関係団体・省庁等との連携を図りながら検討・推進する。
- 2) 「子ども家庭ソーシャルワーカー」認定資格の動向について引き続き注視し、関係団体等との連携に留意し、関係省庁等への働きかけを含む、福経協として必要な対応に努める。また、2024年度から新カリキュラムでの国家試験実施となった社会福祉士について、引き続き資格制度や国家試験のあり方等を検討するとともに、社会福祉士を質的・量的に拡充していくための養成校としての取り組みについても検討を進める。
- 3) 大学間連携を始めとし、高大連携、社会福祉法人との連携等、「連携」をテーマに各大学の取り組みの共有を図り、福経協としての新たな「連携事業」についての検討を進める。
- 4) オンラインでの委員会活動の取り組みを軸に、引き続き会員校同士の情報交換の活発化を図る。あわせて、総会や外部公開形式の勉強会はハイブリット型での実施を追求し、対面で交流できる機会を増やす。
- 5) 本協議会の趣旨に賛同いただける会員校の拡大に、引き続き取り組む。

2. 各委員会の取り組み

引き続き下記の委員会を設置し、各課題解決に向けて取り組みを進める。会員校は、希望に基づき、各委員会に所属するものとする。各事業推進にあたっては、会員校間の連携強化につながり、全体で取り組むことの効果を追求し、進めていく。

◎令和6年度設置委員会

- ①総務・企画委員会
- ②研究活動・教育向上委員会
- ③就職委員会
- ④学生募集戦略検討委員会
- ⑤大規模災害対応委員会

1) 総務・企画委員会

- ・各委員会や関係諸団体とも連携し、取組みの内容についての発信を強化していく。また、協議会ホームページの活用について見直し、福祉の学びを希望する高校生に活用されるサイトを目指す。
- ・引き続き、学生募集戦略検討委員会と共催で、厳しい学生募集状況の改善に繋がる事業を推進する。
- ・地域共生社会の実現に向けて、児童・家庭をキーワードに家族モデルからの変化や現状について理解し、子ども家庭福祉を担う専門職の養成に関わる大学の教育の展開方向や大学間連携・協働のあり方について考える契機となる外部公開形式の勉強会を開催する。

2) 研究活動・教育向上委員会

- ・「発達障害の学生に対する相談・援助実習のアプローチ方法」、「子ども家庭ソーシャルワーカーの資格認定への対応」、「社会福祉士国家試験の卒業生に対する受験対策」といったテーマを設定し、教育の質的向上や社会福祉専門職養成に関する課題等について、会員校の情報共有や意見交換を行う。(勉強会 年2回を予定)
- ・引き続き、社会福祉国家試験の問題等内容に関する会員校へのアンケートを実施し、必要に応じて意見提出等を行う。

3) 就職委員会

- ・福祉を専攻する学生の「労働市場の拡大」に向けて、福祉業界だけではなく、広く他職種・他業種をも視野に入れて充実強化することを念頭に、成長産業や地域の価値を高める産業等に対する急速に変化する社会的ニーズを把握し、各地域の特性を活かした教育のあり方に関する情報共有に取り組む。
- ・障がいのある（とりわけ発達特性のある）学生の「就職支援」及び「卒後支援」について、現状に係る情報交換を行い、今後の施策に活かしていく。

4) 学生募集戦略検討委員会

- ・学生募集や広報、入試制度をテーマに取り上げた勉強会・研修会を回開催し、会員間での共有を図り、学生募集の一助とする。
- ・会員校のオープンキャンパス等の情報を集約し、協議会ホームページで発信を継続する。
- ・SNS 連動広告を活用した Web マーケティングの実施継続を検討する。

5) 大規模災害対応委員会

- ・「ソーシャルワーカーの”声”プロジェクト」を今年度も継続して実施する。インタビューを1～2月に行い、3月に報告会を開催予定。
- ・会員校が実施する防災及び災害支援に関する活動の情報発信について、今年度も継続して実施する。情報発信の方法としては、福経協ホームページを予定している。

以上

1. 総会の開催

1) 令和6年度第1回総会

○日 時 令和6年6月24日(木) 13:00～15:30

○形 式 オンライン

○内 容

第1部 総会

1. 役員および会員代表者変更について
2. 令和5年度事業報告および決算について(案)
3. 令和6年度事業計画および予算について(案)
4. その他
 - 1) 会員校調査結果一覧
 - 2) 2024年度鉄道弘済会奨学生選考結果
 - 3) その他

第2部 話題提供および会員校の情報交換

1. 話題提供

「こども家庭ソーシャルワーカー認定資格について」

こども家庭庁支援局虐待防止対策課

課長補佐 家子 直幸 氏／同課 半田 玲子 氏

2. 会員校の情報交換

○出 席 24 大学 35 名

2) 令和6年度第2回総会

○日 時 令和7年1月20日(月) 13:00～15:30

○形 式 オンライン

○内 容

第1部 勉強会

テーマ:「こども家庭ソーシャルワーカー認定資格の今後について」

講 師: こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課 半田 玲子 氏

日本福祉大学 福祉経営学部 教授 河尻 恵 氏

第2部 総会

1. 令和6年度委員会活動経過報告

- 1) 総務・企画委員会
- 2) 研究活動・教育向上委員会
- 3) 学生募集戦略検討委員会
- 4) 大規模災害対応委員会
- 5) 就職委員会

2. 会員校の退会について

3. 令和6年度鉄道弘済会奨学生について

第3部 会員校の近況報告

○出 席 20 大学 36 名

2. 理事会の開催

1) 令和6年度1回理事会

○日 時 令和6年6月3日(月) 13:30~14:30

○形 式 オンライン

- 内 容
1. 役員及び会員代表者の変更について
 - 1) 役員および会員代表者変更について
 - 2) 委員会について
 2. 令和5年度事業報告および決算
 3. 令和6年度事業計画および予算
 4. 令和6年度第1回総会議事について
 5. 今後の予定について
 6. その他

○出 席 8大学13名

2) 令和6年度2回理事会

○日 時 令和6年12月24日(火) 13:00~15:00

○形 式 オンライン

- 内 容
1. 令和6年度第2回総会議事について
 2. 令和6年度各委員会活動経過報告
 - ① 総務・企画委員会
 - ② 研究活動・教育向上委員会
 - ③ 学生募集戦略検討委員会
 - ④ 大規模災害対応委員会
 - ⑤ 就職委員会
 3. 福経協会員校_退会について
 4. 令和6年度鉄道弘済会奨学生について
 5. 後援名義申請について
 6. 日本福祉大学第18回提携社会福祉法人サミット政策動向勉強会のご案内
 7. その他

○出 席 8大学17名

3. 各委員会活動

1) 総務・企画委員会

① 運営概況調査と進路調査の実施

○日 時 令和6年5月7日(火)

- 内 容
1. 2024年度生入試の状況(福祉系学部・学科) <1年次入学・3年次編入学>
 2. 2024年度在学生数の状況(福祉系学部・学科)
 3. 2023年度社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験の状況(新卒者)
 4. 2023年度進路状況
 5. 2023年度社会福祉士・精神保健福祉士国家試験合格者の進路状況
 6. 2023年度医療・福祉分野における資格取得・国家試験の状況(新卒者)

2) 研究活動・教育向上委員会

①「授業評価」「公開授業」「FD 活動」等の実施状況のアンケートの実施

○日 時 令和 6 年 12 月 10 日 (火)

※Google フォームにてアンケートを実施した。調査結果は令和 7 年 2 月 27 日(木)の学習・情報交換会にて報告し、会員校と情報を共有した。

②第 37 回社会福祉士国家試験及び第 27 回精神保健福祉士国家試験に関する 会員校アンケートの実施

○日 時 令和 7 年 1 月 15 日 (水)

※回答は社会福祉士国家試験終了後から会員校に Google フォームにて試験問題に対する不適切問題等についてアンケートを実施した。結果、今年度の問題について、不適切問題の提案、疑義等の照会が 8 件寄せられた。

③学習・情報交換会の開催

○日 時 令和 7 年 2 月 27 日 (火) 13:30～16:00

○形 式 オンライン

○内 容 第Ⅰ部 講演「福祉系大学が勝ち残るために何をすべきか」

講 師：国際医療福祉大学 事務局長 玉上 晃氏

第Ⅱ部 情報交換会「会員各校の教育の質向上のための取り組み状況」

○出 席 10 大学 26 名

3) 学生募集戦略検討委員会

①特設サイト「全国で活躍するセンパイの思い」の卒業生・在校生の情報を更新し継続発信している。

②学生募集戦略検討委員会研修会の実施

○日 時 令和 7 年 3 月 12 日 (水) 11:00～12:00

○形 式 オンライン

○内 容 「戸板女子短期大学」の取り組み事例

戸板女子短期大学客員准教授 吉田涼平氏

・学生募集、入試事業に関わる情報交換

○出 席 9 大学 55 名 (リアルタイム参加)

○オンデマンド配信：全加盟校に対し情報提供

4) 大規模災害対応委員会

①大規模災害対応委員会の開催

【第 1 回】

○日 時 令和 6 年 8 月 29 日 (木)

○形 式 書面会議

○出 席 4 大学/5 名

②ソーシャルワーカーの ” 声 ” プロジェクトの実施

○日 時 令和7年2月6日(木)

○内 容 学生たちによるインタビューの実施

インタビュー対象者：北脇 宜和氏（社会福祉法人金沢市社会福祉協議会）

○参 加 4大学/11名（うち学生8名）

③ソーシャルワーカーの ” 声 ” プロジェクト報告会の実施

○日 時 令和7年3月25日(月)

○参 加 4大学/11名（うち学生8名）

④会員校が実施する防災及び災害支援に関する活動の情報発信調査の実施

○日 時 令和7年3月25日(月)

○調査対象 金城大学 災害支援サークル VORABO

○情報掲載場所 福祉系大学経営者協議会ホームページ (<https://fdkk.jp/?p=812>)

5) 就職委員会

令和6年度事業については、改めて令和7年度総務・企画委員会の中で計画・実施する。

以上